

山梨近代人物館 第10回展示

近代文学に足跡を残した人々

— 県立文学館開館30周年 —

村岡 花子

樋口 一葉

中村 星湖

飯田 蛇笏

大村 主計

浅川 伯教

永峯 秀樹

小川 正子

望月 百合子



子ども向けコーナー
プロジェクションマッピングや
クイズもあるよ!
遊びに来てね!!

若尾逸平

■ 展示期間 / 2019年10月1日(火)~2020年3月28日(土)

- 開館時間 / 午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日 / 毎月第2・第4火曜日 12月29日~1月3日(その他臨時に休館する場合があります)
- 入館料 / 無料
- 住所 / 甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
- お問い合わせ / TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

Website

Facebook



「山梨近代人物館」で検索! 「フォロー」すると最新情報が受取れます。

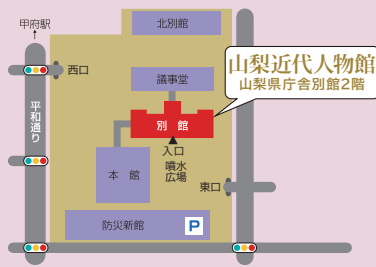
※写真提供 / 山梨県立文学館、山梨県立博物館、海上自衛隊第1術科学校、富士川町、笛吹市教育委員会、赤毛のアン記念館、村岡花子文庫、浅川伯教・巧兄弟資料館、個人

山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

山梨県庁構内図 愛称: オープンガーデンやまなし



近代文学に足跡を残した人々

— 県立文学館開館30周年 —

本県ゆかりの文学者を紹介する山梨県立文学館は、2019年に開館30周年を迎えます。
これを記念して、山梨とかかわりの深い文学者の足跡をたどります。

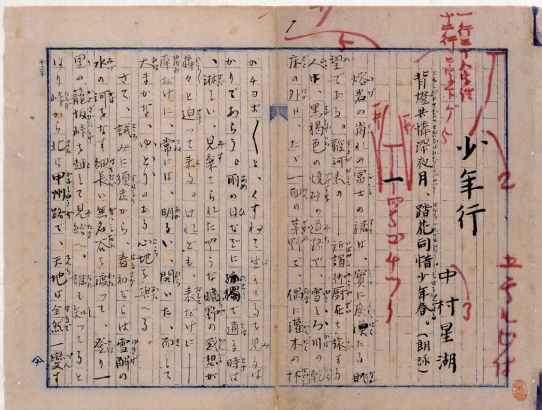
強く、しなやかに生きた女性たち

ひぐら いちよう むらおかはなこ もちづきゆり こ おがわまさこ
— 樋口一葉・村岡花子・望月百合子・小川正子 —

両親が甲州市出身の樋口一葉(1872~1896)は、「たけくらべ」など文学史上に残る作品を執筆、女性初の職業作家として、5,000円札の肖像にも選ばれました。
村岡花子(1893~1968)は甲府市で生まれ、童話や翻訳を手がけ、なかでもモンゴメリーの「赤毛のアン」シリーズは世代を越えて愛読されています。
富士川町出身の望月百合子(1900~2001)は戦前は新聞記者のほか、女性解放、女性教育運動を展開、戦後は翻訳などで活躍しました。
笛吹市出身の小川正子(1902~1943)は、長島愛生園(岡山県)でハンセン病医療に尽力。その体験を綴った『小島の春』がベストセラーとなり、映画化されました。



日本で初めて翻訳、紹介された
村岡花子訳『赤毛のアン』(1952年5月 三笠書房)
山梨県立文学館蔵



懸賞長編小説の一等に当選した中村星湖「少年行」の原稿
山梨県立文学館蔵

故郷の自然と人を謳う

なかむらせいこ いいだだこつ おおむら かずえ
— 中村星湖・飯田蛇笏・大村主計 —

富士河口湖町出身の中村星湖(1884~1974)は、富士北麓を舞台にした小説「少年行」で文壇に登場、自然主義文学の名作として高い評価を得ました。
笛吹市出身の飯田蛇笏(1885~1962)は、俳句雑誌「雲母」を主宰、格調高い作風で俳壇に独自の地位を築きました。
山梨市出身の大村主計(1904~1980)は、童謡の作詞を行い、嫁ぐ姉との別れをうたった「花かげ」(作曲:豊田義一)は多くの人に愛されました。



永峯秀樹が訳したアラビアン・ナイトの
翻訳本『暴夜物語』の挿絵
山梨県立博物館蔵

異文化受容の精神 — 永峯秀樹・浅川伯教 —

北杜市出身の永峯秀樹(1848~1927)は沼津兵学校で英語を学び、「アラビアン・ナイト」を日本で初めて翻訳。近代日本の西洋文化の受容を推進しました。
彫刻家で朝鮮半島の陶磁器の研究家であり、教育者でもあった北杜市出身の浅川伯教(1884~1964)は、雑誌「白樺」などに朝鮮古陶磁に関する論文を発表、朝鮮の文化と民族を日本に紹介しました。

山梨県立文学館のご案内

〒400-0065 山梨県甲府市貴川1-5-35 TEL:055-235-8080 FAX:055-226-9032
開館時間:展示室は午前9時~午後5時(入館は4時30分まで) 閲覧室は午前9時~午後7時(土・祝日は午後6時)
休館日:2020年2月24日を除く月曜日(祝日の場合はその翌日)、2019年12月26日~2020年1月1日、1月14日~21日、2月25日

山梨近代人物館

The Museum of
MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

JR中央線・身延線甲府駅南口徒歩5分
乗用車の場合は、防災新館地下駐車場をご利用
ください(駐車無料)

